

か どう ぜ き か い ら ん ば ん 可動堰回覧板

平成17年11月1日号 (NO.4)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

第4号の今回は、掘削工事及び災害復旧工事の概要についてご説明します。

工事の紹介

可動堰の下流にある第一床固で行っている工事は、昨年の洪水により第一床固のコンクリートに亀裂・段差・めくれなどが生じたため、被災した箇所をコンクリートを取り除き、新たにコンクリートを打ち換える工事です。新可動堰が完成するまでの間、現在の可動堰を安全に機能させるために必要最小限の工事となります。

11月の予定

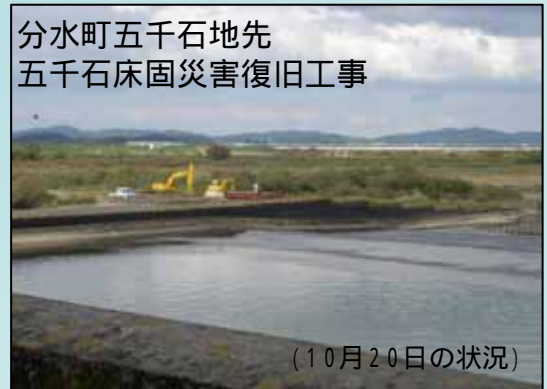
工事箇所の付近には魚道等があるために、施工機械等が工事箇所に進入できないため10月より仮設の進入路を施工し、可動堰下流に仮締切を設置する予定です。

工事は私たちが担当します。よろしくお願いいたします。
大河津建設(株):五千石床固災害復旧工事

分水町五千石地先 (第一床固全景)



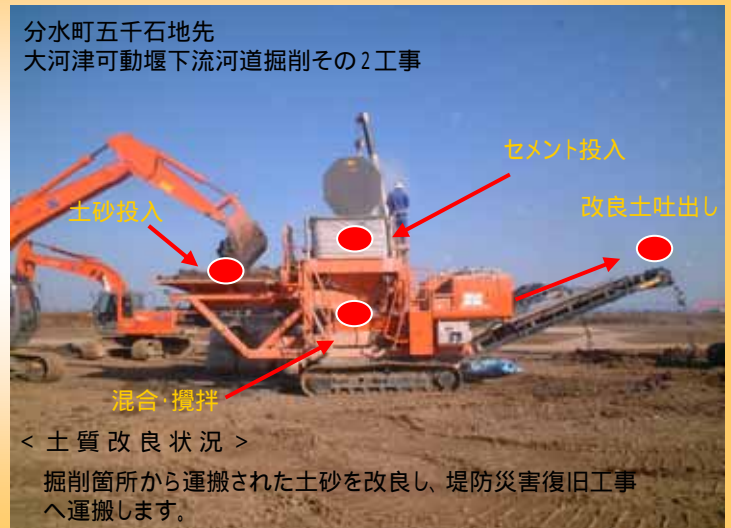
分水町五千石地先
五千石床固災害復旧工事



掘削土砂土質改良

新可動堰の下流で掘削工事が行われていますが、掘削した土砂は柔らかく、そのまま利用するには用途が限られてしまうため、土質改良(セメントなどを混ぜて固めやすくする)を行っています。作業工程は右の写真のとおりとなっています。また日々、土砂に含まれる水分量を計測し、混ぜるセメント量を決めるなどの品質管理も行っています。改良した土砂は、堤防災害復旧工事の堤防盛土材として使用します。

分水町五千石地先
大河津可動堰下流河道掘削その2工事



工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121 (建設監督官在所)
大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当) : 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.go.jp/shinano/>

可動堰情報館
<http://kadouzeki.jp>

信濃川大河津資料館
<http://ohkouzu.jp>

工事の紹介

堤防災害復旧工事(中条、長呂、本与板)はどんなことをしているの？

先月号でご紹介した、「新潟県中越地震」で被災した堤防の災害復旧工事の概要をご説明します。

作業工程については右図のとおり行っており、信濃川の堤防を一旦取り除いて工事を行うため、仮堤防(鋼矢板)を設置して行っています。

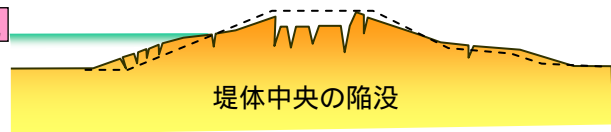
現在の状況

長岡市中之島中条地先



10月末で地盤改良までほぼ終了し、来年2月で完成する予定です。

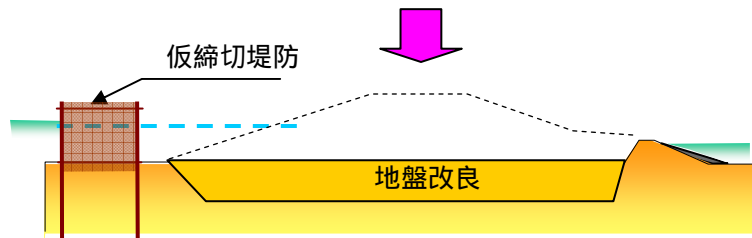
被災状況



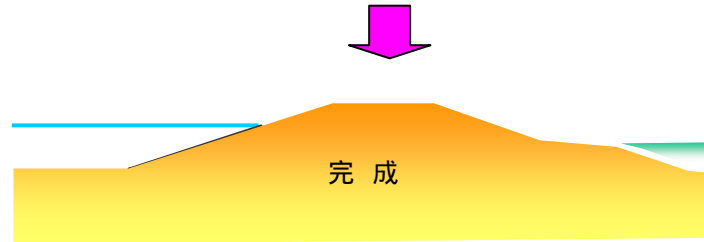
- ・地震で堤防が揺すられ地盤の悪いところでは、亀裂や沈下が発生。
- ・原因は堤防基礎地盤の液状化(軟弱化)によるものと判明。

復旧工法

堤防基礎地盤を改良し、新しい堤防をつくりかえる。



堤防をつくりかえるまで仮締切堤防を設置し、堤防の代わりをしている。
堤防を撤去し地盤の悪い所を強化。
堤防を再度盛り直し、仮締切堤防を撤去し完成。



環境調査の公表

大河津可動堰改築事業の実施にあたっては、工事实施に伴う周辺環境への影響等を勘察し、事業及び地域の特性に基づいた必要な調査、予測、評価及び環境保全措置等の検討を実施しました。調査結果は「大河津可動堰改築事業に伴う環境調査の概要」として、10月3日(月)～11月2日(水)まで信濃川河川事務所・大河津出張所・分水町役場企画調整課・寺泊町役場建設課で閲覧を実施していました。また、信濃川河川事務所ホームページでは期間が過ぎても公表をしていますのでご覧になって下さい。(<http://www.hrr.go.jp/shinano/>)

今回、公表した調査結果の内容を、地域の方々により理解して頂くとともに、ご意見などを伺うことを目的に下記のとおり説明会を開催いたします。

日 時 : 平成17年11月18日(金) 19:00～20:00

場 所 : 大川津ふれあいセンター

新潟県西蒲原郡分水町大字大川津字島畑1238-14

回覧板のバックナンバー

今月号でNo.4となった可動堰回覧板ですが、バックナンバーについては可動堰情報館のホームページに掲載していますのでご覧になって下さい。(<http://kadouzeki.jp>)